

開講科目名 Course	財務諸表論特殊研究 (B) / Advanced Financial Accounting (B)
時間割コード Course Code	13710
開講所属 Course Offered by	会計学研究科博士前期課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2021年度 / Academic Year 後期
曜限 Day, Period	土 / Sat 1
開講区分 semester offered	後期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2
主担当教員 Main Instructor	友杉 芳正
科目区分 Course Group	展開科目
教室 Classroom	
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	友杉 芳正 (会計学研究科修士課程)
授業の目標	
授業の概要	<p>《授業の目標》</p> <p>取得原価主義会計から公正価値会計へ進展している財務諸表論の諸問題を中心に研究するものである。投資者の投資意思決定に有用な会計情報を提供する金融商品取引法会計が中心となるが、関連箇所では会社法会計としての計算書類なども取り上げる。制度上は、連結会計が中心であるが、講義では逆に個別会計から説明する。公正価値会計を前提に、損益計算書、貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書、株主資本等変動計算書、四半期報告書を経て連結財務諸表へと展開し、財務諸表論の本質を理解する。主に講義形式で行うが、必要に応じて各自からの報告や確認テストなどを行うこともある。</p> <p>授業の内容</p> <p>1財務諸表論の体系 2概念フレームワーク 3投資意思決定有用性 4リスクからの解放 5公正価値会計 6売買目的有価証券 7償却原価法 8のれんの評価 9税効果会計 10研究開発費会計 11ヘッジ会計 12企業結合会計 13外貨換算会計 14四半期報告書 15連結財務諸表</p> <p>2.評価方法</p> <p>試験点60%、レポートなど提出点20%、その他平常点20%による総合評価を行う。</p>
評価方法	
教員の指導に従わない以外の事由 による失格基準	
授業計画	
テキスト	進度に応じて、適宜指示する。
参考書	進度に応じて、適宜指示する。
アクティブラーニング、ディスカ ッション、実習等	
アクティブラーニング、ディスカ ッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授 業	
担当教員の実務経験を活かした授 業の内容	
質問への対応方法	
フィードバックの方法	

予習・復習等、準備学習の内容及び時間	
使用言語	
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	